

ふれあい記録

実施日：平成 27 年 9 月 18 日

当番者名 江口正彦 吉田千代

コース名：独自コース 29 番「日和田山と巾着田」（通し番号第 111 回）

天 候：曇り

参加者名：

相川勲・岩崎宗郷・江口正彦・小俣悦男・笠井欣三・神谷順子・功力満紀子・柴崎幸治・根本邦子・細矢清志・宮原宏至・山奥利光・吉田千代
(五十音順)

計 13 名 (内、男 9 名 女 4 名)

交 通 (時刻)：

往き 横浜駅 6:26 発(湘南新宿ライン)(山手の線利用も)～池袋駅 7:03 着 7:27 発～飯能駅 8:20 着、8:22 発(西武秩父線)～武蔵横手駅 8:35 着

帰り 高麗駅 15:24 発～飯能駅乗換。横浜元町中華街行～横浜 17:12 着

コースタイム (時刻)

武蔵横手駅前準備体操 8:50 分スタート～9:30 五常の滝～10:20 北向地蔵～11:05 物見山一駒高 11:30～12:00(昼食)～日和田山 12:40～金毘羅神宮。男坂、女坂、二組に別れて下山。公園でオレンジタイム、巾着田着 14:10 巾着田の曼珠沙華を堪能して川原で休憩。

みどころ：

- ① 五常の滝 (雨の後で水量が多く見応えがあり)
- ② 北向地蔵の秋の風情
- ③ 日和田山からの巾着田の眺め、山頂の大きな宝篋印塔
- ④ 巾着田の 5 百万本の曼珠沙華が丁度見頃

自然観察：

秋の花々 (曼珠沙華、秋海棠、水引き草、ホトトギス、やぶみょうが、にらの花、しおん、われもこう、せんにな草、つりふね草、赤い茸、真っ白な茸、茶色の茸など)

特記事項：17 日が雨で翌日に延期になり 18 日も朝は雨が降っていたが

歩く頃はあがって、実施の決断が正解だった。

小雨がときどき降って、岩山の道が滑りやすかった。